

## みんなで進めよう人権教育

～参加型学習を取り入れた人権教室に取り組んでみませんか～



人権同和教育課

### 言葉のまほう

人けん教室で、相手がきずつかない言い方で自分の気持ちを伝えるということ学びました。



わたしは、これまで相手を注意しようとしても、ゆう気が出なくて注意できない時がありました。でも、人けん教室で学んだことを思い出し、言葉を選んで注意してみると、1回でちゃんと聞いてもらえました。相手にいやな思いをさせずに、正しいことをきちんと伝えられたので、とてもすっきりしました。

人けん教室では「みんなも大切。自分も大切」ということについても学びました。この学びをいかして、これからは相手の気持ちを考えて言葉を選び、行動できるようにしたいです。

相手を大切にすることが言葉で伝われば、友達ともっともっとなかよくなれるような気がします。

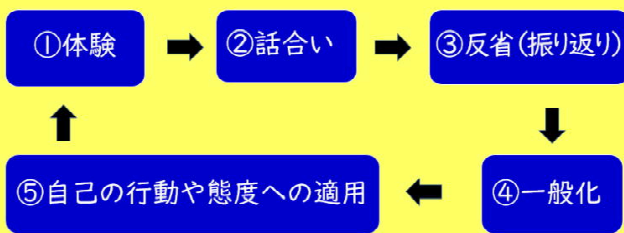
これは、小学4年生を対象として実施した、参加型学習を取り入れた「人権教室」を終えてからの児童の感想です。

### 参加型学習のすすめ

人権感覚は、自らが主体的に他の人たちと共に学習活動に参加し、協力的に活動し、体験することを通して身に付きます。

参加型学習は、学習者の主体的な活動とコミュニケーションを大切に、単に知的理解にとどまらず、自分で「感じ、考え、行動する」主体的な学習です。

#### 「参加型学習」の効果的な学習サイクル



体験することから始まり、学んだことを日常生活に生かし、自らの変容につなげるところまで高める一連のサイクルで進められます。

### 参加型学習に必要なファシリテーター（促進者）

参加者の学習活動やコミュニケーションが円滑に進むように働きかけ促す役割を担います。

### 参加型学習の進め方（例）

#### ① アイスブレイキング

・安心して参加できる温かい雰囲気づくり（体を動かし、触れ合う活動など、緊張をほぐす活動をします。）



#### ② アクティビティ

- ・学級の実態や他の教育活動との関連を踏まえ「ねらい」を設定
- ・「ねらい」に応じた活動を選択
- ・「気付き」や「学び」から「行動」につなげる展開
- ・学習者の主体性を引き出し、全員参加
- ・参加者の気付きや思いの共有
- ・実践への意欲付け



#### ③ シェアリング

・気付いたこと、思ったこと、考えたことなど、活動を通しての感想を交流

#### ④ 発表タイム

・シェアリングで出た意見を全体に発表し、学びを共有



#### ⑤ 全体のまとめ

- ・学習の振り返り
- ・自己の行動や態度への適用

- 自尊感情(セルフエスティーム)
- コミュニケーション能力
- 非攻撃的自己主張(アサーティブネス)
- 協力できる力と仲間づくり

### 参考資料

データをダウンロードして活用できます。



平成30年度人権教育指導資料  
「仲間づくり」  
～参加型学習コンテンツ集～



e-コンテンツ  
参加型学習の進め方